

VI 林業アカデミーふくしま

福島県では、令和3年度より林業人材育成のための研修講座「林業アカデミーふくしま」（以下アカデミー）を開講した。アカデミーは

- ①新たに県内の林業事業体に就業を希望する方を対象に、森林・林業に関する知識・技術の習得、必要な資格の取得を行う、1年間の「就業前長期研修」
 - ②既に林業に従事している林業事業体職員や市町村の林務担当者を対象に、実務に必要な知識の習得、経営管理能力向上、先端技術習得等を行う「短期研修」
- の2つの研修に分かれており、実践力を有し、安全に現場作業を行える『人財』及び地域の森林経営管理（マネジメント）を担う『人財』の育成を目指す。（現場作業に必要な知識のみならず、森林林業に関する幅広い知識を備えた人材は貴重な財産であるとの考えから、『人財』としている。）

1 就業前長期研修

研修カリキュラムは、「森林・林業に関する幅広い『知識』の習得」「森林施業『技術』の習得」「林業に求められる『資格』の取得」「林業への理解を深める『インターンシップ』の実施」の4つの柱で構成されている。

○研修概要

- (1) 研修日数：213日間（1,245時間）
- (2) 研修参加者：16名
- (3) 研修終了者：14名
- (4) 研修内容

ア 森林・林業に関する幅広い「知識」の習得

- ◇森林・林業の基礎 ◇樹木学 ◇森林保護 ◇林産利用 ◇林業経営
- ◇最先端の技術◇放射性物質対策など

イ 森林施業「技術」の習得

- ◇造林・育林 ◇伐木・造材 ◇測量・測樹 ◇林業機械 ◇林内路網
- ◇安全衛生など

ウ 林業に求められる「資格」の取得

- ◇刈払機 ◇伐木 ◇高性能林業機械等 ◇車両系建設機械 ◇不整地運搬
- ◇墜落制止用器具 ◇ロープ高所作業 ◇小型移動式クレーン ◇玉掛
- ◇架線集材など

エ 林業への理解を深める「インターンシップ」の実施

- ◇就業体験 ◇総合講義〔社会人教養〕など

2 短期研修

令和5年度は15講座、計30日間の研修を実施した。全15講座の実施でのべ150名が参加し、参加者数の内訳は、市町村職員が17市町村からのべ66名、林業事業体職員が12事業体からのべ18名、森林組合職員が8組合からのべ39名であった。（その他関係団体及び県職員の参加が27名）

令和5年度短期研修の開講講座の講座名及び内容と参加者数一覧

講座名	研修 期間	内容	参加者数
森林・林業の基礎	R5. 4. 24～25	森林・林業の基礎知識、優良林業事業者・木材市場等現地研修、森林・林業施策における市町村の役割 等	15名
森林整備事業の実務	R5. 5. 11	森林整備事業の概要、ふくしま森林再生事業・広葉樹林再生事業、森林整備発注業務の実務、航空レーザー計測の林業への活用	10名
森林計画制度	R5. 5. 24～25	森林計画制度、市町村森林整備計画の実行管理（森林経営計画、林地台帳、伐採届、森林土地所有者届）、森林境界明確化 等	17名
森林土木事業の実務	R5. 5. 29～30	森林土木事業の概要（治山・路網） 林道施設災害復旧、監督業務におけるポイント、設計積算演習	9名
測量・森林調査の基礎	R5. 6. 6～7	測量・作図実習、森林調査実習	20名
高性能林業機械の操作	R5. 7. 10	高性能林業機械の特性、安全な作業方法、搭乗型VR シミュレーターを使用した模擬操作	2名
森林経営管理制度の実務 (市町村対象)	R5. 7. 18～19	森林経営計画制度・森林環境譲与税の概要、森林経営管理制度に係る市町村の事務、意向調査の実施計画作成、経営管理権集積計画作成、所有者探索業務	15名
路網整備と作業システム (基礎)	R5. 7. 24～25	路網整備の必要性、路網設計・作説方法・施工管理、路網と作業システム、ICT技術 等	15名
森林経営管理制度の実務 (林業事業者対象)	R5. 8. 21	森林経営計画制度・森林環境譲与税の概要、森林所有者への意向調査、経営管理実施権の配分	19名
提案型集約化施業実践	R5. 9. 4～7	提案型集約化施業の意義・進め方、目標林型と育林技術、集約化の実際、森林施業プラン作成、森林経営計画作成 等	9名
伐倒技術のチェックと改善	R5. 9. 12～15、 R5. 9. 26～28	伐倒作業時の労働災害防止に向け、チェーンソーによる安全かつ正確な伐倒技術を有する技術者を育成する	2名
最先端の林業技術	R5. 10. 31	最先端の林業技術を知る（大型ドローンによる苗木運搬、3D レーザースキャナを活用した森林調査、路網設計支援ソフトを使用した線形計画）	3名
路網整備と作業システム (実践)	R5. 11. 6～9	森林作業道作設の基礎、路網計画作成、森林作業道作設実習 等	2名
森林・林業でのドローン活用	R5. 11. 28～30	森林・林業でのドローン活用事例、航空法等の関係法令、ドローンの操縦方法、ドローンの基礎操縦・飛行撮影、オルソ画像作成	8名
伐倒技術の指導者養成	R6. 1. 16～18、 R6. 1. 31～2. 1	R4「安全な伐倒作業技術」及びR5「伐倒技術のチェックと改善」の受講者を対象に、指導に必要な言語化等実習を行う	4名
計	15講座		のべ150名